

議 事 録

会議名	令和4年度山陽小野田市障害福祉計画検討委員会
開催日時	令和5年2月16日（木）午後3時15分～午後4時15分
開催場所	高千帆地域交流センター 講義室（2階）
出席者	相談支援事業所のぞみ 植木 亨 山陽小野田市地域包括支援センター運営協議会 上村 篤子 社会福祉法人山陽小野田市社会福祉協議会 沖野 浩 一般公募 中川 正治 山陽小野田市手をつなぐ育成会 長岡 忠男 社会福祉法人山陽小野田市社会福祉事業団 西村 浩之 山陽ボランティア連絡協議会 福山 厚子 山陽小野田市民生児童委員協議会 安田 克己 一般公募 山田 起代 こども発達支援センターとことこ 吉水 多加志
欠席者	山陽小野田精神保健家族会 臼井 文子 山陽小野田市障害者協議会 佐々木 勇蔵 宇部公共職業安定所 西尾 健太郎 学識経験者 長谷 亮佑 山陽小野田医師会 廣田 勝弘 小野田ボランティア連絡協議会 藤井 礼子 障害者就業・生活支援センター 藤井 淳 山陽小野田市教育委員会 山縣 利恵
事務担当課 及び職員	福祉部次長 尾山 貴子 福祉部障害福祉課長 吉村 匡史 障害福祉課長補佐 松本 啓嗣 障害福祉課障害支援係長 岡手 優子 障害福祉課障害福祉係長 三隅 貴恵
会議次第	1 辞令交付 2 あいさつ 3 委員紹介 4 会長・副会長の選出 5 議事 （1）計画の位置づけ等について （2）計画の進捗状況について （3）令和4年度主な事業の実施状況について （4）障がい者計画等策定のためのアンケートについて

1 辞令交付

2 あいさつ

福祉部次長があいさつを行った。

3 委員紹介

配付している名簿より委員紹介、その後、事務担当課職員が自己紹介を行った。

4 会長・副会長の選出

事務局に一任され、事務局案として「会長に西村委員、副会長に沖野委員」を提案。全委員が賛成し承認される。

5 議事

※山陽小野田市障害福祉計画検討委員会規則第4条第2項により、西村会長が議長として議事進行を行う。

(1) 計画の位置づけ等について

第4次障がい者計画、第6期障がい福祉計画及び第2期障がい児福祉計画の位置づけについて、事務局が説明を行う。

また、市内の障がい者の現状について、事務局が説明を行う。

議長： ただ今の説明に関しまして、御意見はございませんか。

委員： 障がい者の雇用率について、県や管内の雇用率に対して国の雇用率が低いのはなぜか。理由がわかれば教えてほしい。

事務局： 現状の数字のみで、内容については把握していない。全国の中で山口県
の雇用率が高いことが推測はできる。

(2) 計画の進捗状況について

- ・障がい福祉サービスについて
事務局が説明を行う。

議長： ただ今の説明に関しまして、御意見はございませんか。

質疑応答はなし

- ・成果目標について
事務局が説明を行う。

議長： ただ今の説明に関しまして、御意見はございませんか。

質疑応答はなし

(3) 令和4年度主な事業の実施状況について

意思疎通支援者設置事業（遠隔手話）や障がい者スポーツの推進等について事務局が説明を行う。

議長： ただ今の説明に関しまして、御意見はございませんか。

委員： 障がい児に対するサービス等において、令和5年度の事業でどのような取り組みの予定があるのかお聞きしたい。

事務局： 様々な種類のサービスがあるが、児童発達支援と放課後等デイサービスについては、国や県からの指針等がないため、現時点では検討していない。

また、山口県では難聴児に対する施策として、1月より難聴児の相談支援を行っている。

本市においても難聴児等に関して、令和5年4月より、人工内耳の電池等消耗品を日常生活用具の給付対象に加えることを検討しており、準備を進めている。

(4) 障がい者計画等策定のためのアンケートについて

事務局が説明を行う。

議長： 最後に、委員の皆様より何か御意見はございますか。

質疑応答はなし

障害福祉課長があいさつの後、閉会。